



平成 22 年 度 (当初要求 ・ 補正要求)

地域自治区振興事業予算調書 (新規 ・ 継続)

事業名	森林環境保全整備等活動支援事業(厚田区地域振興事業)	総	マ
-----	----------------------------	---	---

要求額	1,500 千円 (0)	(2 款 3 項 1 目 新規事業名)	要求課名	建設水道部管理課																															
(財源内訳)		※該当テーマ 1 地域協働推進事業	担当者名	主査 福田正人																															
国庫支出金		<p>■ 事業概要</p> <p>厚田区における市有林の保育・育成にあたり、植栽・間伐・選木・枝払・下草刈など、森林環境保全整備活動支援事業を行う あつたの森支援の会「やまどり」を支援する。</p> <p>【あつたの森支援の会「やまどり」の主たる事業の概要】 生活環境保全保安林整備事業 ・活動区域……厚田公園内等市有林 ・主な活動……5月 流れ橋設置 6月・7月 下草刈 各2回 9月 地ごしらい 10月 植林、枝打ち、徐間伐</p> <p>あつたふるさとの森整備計画への参加</p> <p>■ 事業の方法</p> <p>あつたの森支援の会「やまどり」が行う事業開始に係る初期経費の一部を交付金として交付する。(地域づくり基金の活用)</p> <p>■ 事業の効果</p> <p>このあつたの森支援の会「やまどり」の設立目的は、厚田区の自然を愛する仲間が集い、森林施業などの各種体験を通して、森林に対する関心を高め、区内の環境保全、森林の歴史などを子孫へ伝えながら森林を守り・山づくりに寄与し森林・林業への認識を深めながら、山のすばらしさを多くの人たちと共有することである。</p> <p>この会が行う主たる事業(厚田公園内の市有林の保育・育成)は、これまで北海道が整備を進め、維持管理を行ってきた生活環境保全保安林を含めた市有林の整備・保全、さらにはふるさとの森整備計画への参画である。地域住民自らが市との協働による山づくりに寄与することとなり、市がこれらの事業開始に係る初期経費を交付することにより、継続的な活動の基盤が確立され、さらに地域と一体となった森林事業の展開が図られ、山から海へと結びつく自然環境の整備促進と、訪れる多くの人たちが厚田の自然に触れ親しむ事へとつながることとなる。</p> <p>また、森林を適切に整備・保全することは、森林のもつ機能・役割を最大限に発揮させ、地域住民自らが係ること、森林に対する関心が高まり、自主・自立の機運を醸成させ、山のすばらしさを多くの人たちと共感・実感することで、新たな環境保全に向けた取り組みが期待できるものである。</p>	関連課名	厚田支所地域振興課																															
道支出金			■ 事業費の積算根拠	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>個数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刈払機(バンド含)</td> <td>15</td> <td>1,008,000 円</td> </tr> <tr> <td>チェンソー(中)</td> <td>1</td> <td>78,225 円</td> </tr> <tr> <td>チェンソー(小)</td> <td>2</td> <td>119,700 円</td> </tr> <tr> <td>携帯用燃料タンク</td> <td>10</td> <td>21,000 円</td> </tr> <tr> <td>高枝用枝打ノコギリ</td> <td>3</td> <td>43,785 円</td> </tr> <tr> <td>普通枝打ノコギリ</td> <td>10</td> <td>51,660 円</td> </tr> <tr> <td>保安帽</td> <td>30</td> <td>91,350 円</td> </tr> <tr> <td>植付用クワ</td> <td>20</td> <td>86,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,499,720 円</td> </tr> </tbody> </table>		品名	個数	金額	刈払機(バンド含)	15	1,008,000 円	チェンソー(中)	1	78,225 円	チェンソー(小)	2	119,700 円	携帯用燃料タンク	10	21,000 円	高枝用枝打ノコギリ	3	43,785 円	普通枝打ノコギリ	10	51,660 円	保安帽	30	91,350 円	植付用クワ	20	86,000 円	合計		1,499,720 円
品名	個数		金額																																
刈払機(バンド含)	15		1,008,000 円																																
チェンソー(中)	1		78,225 円																																
チェンソー(小)	2	119,700 円																																	
携帯用燃料タンク	10	21,000 円																																	
高枝用枝打ノコギリ	3	43,785 円																																	
普通枝打ノコギリ	10	51,660 円																																	
保安帽	30	91,350 円																																	
植付用クワ	20	86,000 円																																	
合計		1,499,720 円																																	
市債																																			
その他財源	1,500																																		
一般財源																																			
特定財源名及び補助率・充当率																																			
●要求額のうち今年度限りのもの																																			
	千円																																		
	千円																																		
計	0 千円																																		

※注意事項 1 レイアウトは自由ですが、表記の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。
 3 必要に応じ位置図及び平面図を添付すること。

2 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(B4又はA4版)



地域自治区振興事業予算調書(新規・継続)

事業名	歴史文化振興支援事業(厚田区地域振興事業)	総	マ
-----	-----------------------	---	---

要求額	3,000 千円 (0)	(2款 3項 1目 新規事業名)	要求課名	生涯学習部 文化財課																		
(財源内訳)		※該当テーマ	担当者名	主査 工藤義衛																		
国庫支出金		1 地域協働推進事業	関連課名	厚田支所 生涯学習課																		
道支出金		■ 事業概要	■ 事業費の積算根拠																			
市債		厚田が輩出した四名の著名人を中心とした、厚田区の歴史にゆかりのある人物を広く紹介し、厚田区の歴史・文化の伝承を図るために活動する「あつた資料室リニューアル構想策定協議会」を支援する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>個数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内装(クロス・床材・塗装・照明)</td> <td>1式</td> <td>1,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>本棚・飾り台製作</td> <td>1式</td> <td>700,000 円</td> </tr> <tr> <td>看板(正面・国道側)</td> <td>1式</td> <td>300,000 円</td> </tr> <tr> <td>パネル製作(年譜等)</td> <td>1式</td> <td>500,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>		品名	個数	金額	内装(クロス・床材・塗装・照明)	1式	1,500,000 円	本棚・飾り台製作	1式	700,000 円	看板(正面・国道側)	1式	300,000 円	パネル製作(年譜等)	1式	500,000 円	合計		3,000,000 円
品名	個数	金額																				
内装(クロス・床材・塗装・照明)	1式	1,500,000 円																				
本棚・飾り台製作	1式	700,000 円																				
看板(正面・国道側)	1式	300,000 円																				
パネル製作(年譜等)	1式	500,000 円																				
合計		3,000,000 円																				
その他財源	3,000	【あつた資料室リニューアル構想策定協議会 主たる事業の概要】 リニューアル構想事業(第一段) ・主な活動・・・四人を中心とした展示内容に一新、実績を積上げる人を呼び込む工夫(特別展の開催等) ボランティアによる資料説明 新たな資料室(新築・改修等も含む)に向けた構想策定																				
一般財源		リニューアル構想事業(最終系) ・主な活動・・・ 第一段の取り組みの成果(実績)をもとに、協議会が目指す最終的な資料室構想を描き、地域協議会へ提案。 新たな資料館の姿(場所・建物・中身)を示し、その実現を図る																				
特定財源名及び補助率・充当率		■ 事業の方法 あつた資料室リニューアル構想策定協議会に対し、展示内容の一新・来場者数増を図るべく取り組みに対する経費の一部を交付金として交付する。(地域づくり基金の活用)																				
●要求額のうち今年度限りのもの		■ 事業の効果 あつた資料室リニューアル構想策定協議会の設立目的は、厚田が輩出した著名人四名を中心とした、厚田区の歴史にゆかりのある人物を広く紹介し、豊富な資料の有効活用を図り、厚田区の歴史文化に触れ親しんでもらうと共に、厚田の存在を全道・全国にPRしながら、新たな地域づくり、歴史・文化の伝承を図ることである。 この会が目指すリニューアル構想策定作業は、お金をかけず(最小限に抑える)、地域の人たちの手で知恵を絞る、汗を流し、工夫しながら展示レイアウトの構想を検討し、厚田にしか存在しない資料室を創り上げること。 この流れは、地域に対する愛着を醸成するばかりでなく、お互いに目標を共有しながら、最終系である新たな資料館の姿を描き出し、その達成のために多くの人たちが係り、努力することへと結びつけ、その積み重ねが実績として評価、結果として最終目標である構想の実現へと導かれる。 このことはまさに区民の努力が実を結び、区民と市の協働による一体となった取り組みが、結果として評価を受け実現するという成功例となり、これからの地域づくりに、さらに夢を与え、楽しみを抱かせ、事業展開が図れることにつながるものである。																				
計	0 千円																					

※注書事項 1. レイアウトは自由ですが、第2項の項目は調書の基本的な流れなので、必ず記載すること。

2. 事業費の積算資料(見積書・設計書等)があれば添付のこと。(B4又はA4版)